

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月15日

石川県知事 馳 浩 殿

提出者
住 所 石川県能美市寺井町ハ18番地
氏 名 株式会社東振精機
取締役社長 中村 翔太
電話番号 0761-58-5222

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 東振精機
事業場の所在地	石川県能美市寺井町ハ18番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	24 金属製品製造業
② 事業の規模	売上額10,505百万円 (令和元年度実績)
③ 従業員数	523名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	【委託処分】 廃プラスチック、混合くず、ガラス・陶磁器くず バレル汚泥(汚泥)、スラッジ(汚泥)、研磨カス(汚泥)、廃油 廃アルカリ、木くず 【自己中間処理⇒処理後委託処分】 バレル排水処理汚泥(汚泥)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙参照	
	排出量	別紙参照	
	(これまでに実施した取組) ① 製造工法の改善(研削取代削減) ② 汚泥の含水率低減 ③ 水性研磨かすの固形化による有価物化 ④ 油性研磨かすの固形化による有価物化 ⑤ 副資材(砥石、油など)の使用量削減		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり	別紙のとおり
	(今後実施する予定の取組) ① 実施している施策の継続 ② 研磨かすの固形化条件の見直しによる有価物比率の向上 ③ 含油廃水処理量の削減に向けた取組み ④ リユース可能資材の層別とリユース推進		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	① 分別している種類 廃プラ/電気器具類/鉄くず/混合くず/ガラスくず/砥石/木くず 陶磁器くず/汚泥/スラッジ/研磨カス/廃油/廃アルカリ ② 分別に関する取り組み 社内教育/保管場所の整備/分別方法の掲示/分別状況のチェック		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	① 今後分別する予定 なし(現在の分別を継続) ② 分別に関する取り組み 社内教育/保管場所の整備/分別方法の掲示/分別状況のチェック		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	別紙のとおり	別紙のとおり
	(これまでに実施した取組) ①汚泥の含水率の低減 ②注入薬品の使用量低減による汚泥排出量の削減		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり	別紙のとおり
	(今後実施する予定の取組) ① 実施している施策の継続実施		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	(これまでに実施した取組)		
①分別廃棄による再利用化の促進 ②汚泥含水率の低減 ③水性研磨かすのリサイクル化 ④油性研磨かすの固化によるリサイクル化			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	再生利用業者への 処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり
	(今後実施する予定の取組) ①実施している施策の継続実施		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

令和4年度の実績

単位:トン

	① 排出量	② 自ら再生利用 を行う 産業廃棄物の量	③ 自ら埋立処分 または 海洋投入処分を 行う 産業廃棄物の量	④ 自ら中間処理 により減量する 産業廃棄物の量	⑤			⑥			⑧ ⑨ ⑨' ⑩ 処理委託量
					④のうち 熱回収を 行った量	④のうち 自ら中間処理 により 減量した量	④のうち 自ら中間処理 した後の 残存量	⑧ 自ら中間処理した 後の再生利用した 量	⑨ 自ら中間処理した 後、自ら埋立処分 又は海洋投入した 後の処理委託量 たる量	⑨' 自ら中間処理した 後の処理委託量 たる量	
廃プラスチック	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
小計	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
電気器具類	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
鉄くず	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小計	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
混合くず	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
小計	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
ガラス・陶磁器くず	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
珪石	53.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.6
小計	53.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.9
汚泥	1,835.0	0.0	0.0	1835.0	0.0	1468.0	367.0	0.0	0.0	367.0	367.0
FDハレル汚泥	978.0	0.0	0.0	978.0	0.0	782.4	195.6	0.0	0.0	195.6	195.6
ケラトスラッジ	26.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.6
油汚泥	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
小計	2,839.5	0.0	0.0	2812.9	0.0	2250.3	562.6	0.0	0.0	562.6	589.2
廃油	455.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	455.3
小計	455.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	455.3
廃アルカリ	324.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	324.4
小計	324.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	324.4
木くず	13.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.8
小計	13.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.8
計	3,706.0	0.0	0.0	2812.9	0.0	2250.3	562.6	0.0	0.0	562.6	1455.7

⑪ ⑫ ⑬ ⑭	⑪のうち 優良認定処理業者 への処理委託量	⑫のうち 再生利用者への 処理委託量	⑬のうち 熱回収認定業者 への処理委託量	⑭のうち 熱回収認定業者 以外の熱回収を 行う業者への処 理委託量
10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	1.4	0.0	0.0	0.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	1.4	0.0	0.0	0.0
0.0	7.7	0.0	0.0	0.0
0.0	7.7	0.0	0.0	0.0
0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
53.6	0.0	0.0	0.0	0.0
53.6	0.3	0.0	0.0	0.0
0.0	367.0	0.0	0.0	0.0
195.6	0.0	0.0	0.0	0.0
26.6	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
222.2	367.0	0.0	0.0	0.0
455.3	0.0	0.0	0.0	0.0
455.3	0.0	0.0	0.0	0.0
324.4	0.0	0.0	0.0	0.0
324.4	0.0	0.0	0.0	0.0
13.8	0.0	0.0	0.0	0.0
13.8	0.0	0.0	0.0	0.0
1079.3	376.4	0.0	0.0	0.0

令和5年度の計画

	① 排出量	② 自ら再生利用 を行う 産業廃棄物の量	③ 自ら埋立処分 または 海洋投入処分を 行う 産業廃棄物の量	④ 自ら中間処理 により減量する 産業廃棄物の量	⑤			⑥			⑧ ⑨ ⑨' ⑩ 処理委託量
					④のうち 熱回収を 行った量	④のうち 自ら中間処理 により 減量した量	④のうち 自ら中間処理 した後の 残存量	⑧ 自ら中間処理した 後の再生利用した 量	⑨ 自ら中間処理した 後、自ら埋立処分 又は海洋投入した 後の処理委託量 たる量	⑨' 自ら中間処理した 後の処理委託量 たる量	
廃プラスチック	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0
小計	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0
電気器具類	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
鉄くず	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小計	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
混合くず	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
小計	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
ガラス・陶磁器くず	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
珪石	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
小計	50.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.1
汚泥	1,600.0	0.0	0.0	2000.0	0.0	1600.0	400.0	0.0	0.0	400.0	400.0
FDハレル汚泥	900.0	0.0	0.0	1200.0	0.0	960.0	240.0	0.0	0.0	0.0	240.0
ケラトスラッジ	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
油汚泥	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小計	2,520.0	0.0	0.0	3200.0	0.0	2560.0	640.0	0.0	0.0	400.0	660.0
廃油	400.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	400.0
小計	400.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	400.0
廃アルカリ	290.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	290.0
小計	290.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	290.0
木くず	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
小計	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
計	3,284.6	0.0	0.0	3200.0	0.0	2560.0	640.0	0.0	0.0	400.0	1424.6

⑪ ⑫ ⑬ ⑭	⑪のうち 優良認定処理業者 への処理委託量	⑫のうち 再生利用者への 処理委託量	⑬のうち 熱回収認定業者 への処理委託量	⑭のうち 熱回収認定業者 以外の熱回収を 行う業者への処 理委託量
9.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	0.5	0.0	0.0	0.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	0.5	0.0	0.0	0.0
0.0	5.0	0.0	0.0	0.0
0.0	5.0	0.0	0.0	0.0
0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50.0	0.1	0.0	0.0	0.0
0.0	400.0	0.0	0.0	0.0
240.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
260.0	400.0	0.0	0.0	0.0
400.0	0.0	0.0	0.0	0.0
400.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1019.0	405.6	0.0	0.0	0.0